

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真

ヌエバ・ピスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援 第3年次 中間報告書

	<p>【有機農産物生産@カヤパ町カバンラサン村】 虫除けネットやコンパニオンプランツ（マリーゴールド）を使用している。</p>
	<p>【有機農産物生産@サンタフェ町バクネン村】 傾斜地でタロイモや豆類等を生産。枯草でグリーンマルチを施している。</p>
	<p>【有機農産物生産@カヤパ町パガワン村】 本事業の有機農業研修にて、コストのかからない有機液肥（Indigenous Micro-organisms）の製造方法を対象農家に伝授した。ほとんどの農家が自宅にて製造し、栽培に活用している。</p>

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真

ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援 第3年次 中間報告書



【販売活動①イベント】
農業省の協力を得て、Vizcaya Goes to Alabang というマニラでのイベントに出展した。



【販売活動②サンチアゴ市】
ルソン島北部でマーケット開拓を行い、イサベラ州サンチアゴ市での週次販売を開始した。高原野菜は特に人気であり、すぐに売り切れる。



【販売活動③マニラ】
マニラでは、マカティ内の一等地、レガスピにて毎週日曜日に行われる朝市の有機コーナーで販売している。

添付資料 事業内容、事業の成果に関する写真

ヌエバ・ビスカヤ州における有機・減農薬農産物の生産を通じた貧困農民の生計向上支援 第3年次 中間報告書

	<p>【マーケティング活動】 マニラの朝市で有機農産物等を販売する出展者による会議に参加。上段左から2番目が本事業のマーケティング担当者。上段左から4人目の女性はフィリピンの有機農産物市場における重鎮、Mara Pardo de Tavera 女氏。</p>
	<p>【有機認証】 圃場を歩いて検証を行う有機認証委員メンバー。左からパガワン村村長、農民、カヤパ町役場農業担当課スタッフ、ヌエバ・ビスカヤ州立大学農学部教授、農民、州政府農業担当課スタッフ、プロジェクトマネージャー。</p>
	<p>【組織強化】 生産・販売者組織に新たに統合された農民たちによるキックオフ会議。</p>